

壮 企 号
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 様

北海道有珠郡壮警町長 山中



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について

平成19年4月2日付、国道企第114号にて依頼のありましたこのことについて、別紙のとおり回答します。

(総務課企画調整係)

中期的な計画の作成にあたっての意見

壮瞥町長 山中 漢

1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

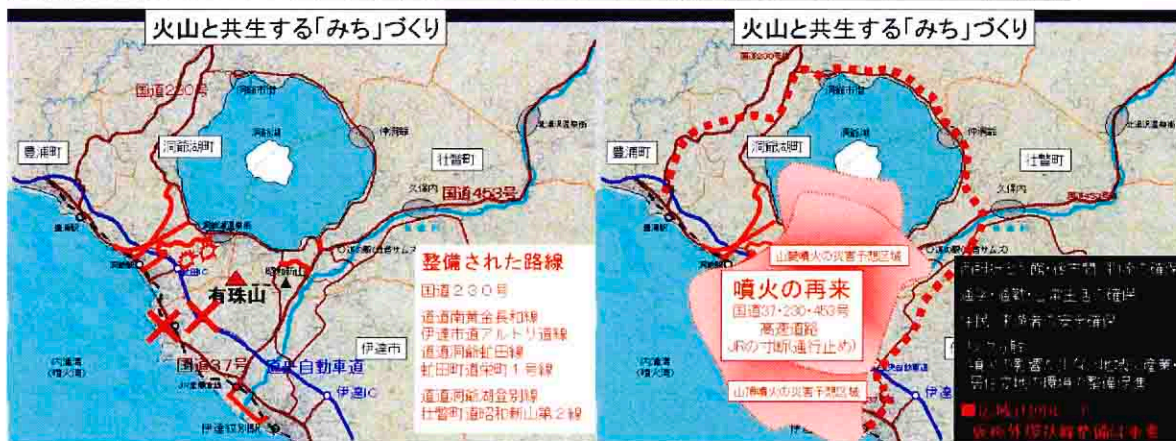
1) 災害に強い道路交通ネットワークの構築

「みち」は地域住民の生命線（安全・安心の確保）

平成12年3月の有珠山噴火では、有珠山の西側、国道230号上に火口が生じ、虻田本町と洞爺湖温泉が寸断され、国道37号、230号、453号、JR室蘭線、道央自動車道が直接的な被害を受ける等、長期にわたり通行止めの措置を余儀なくされ、北海道の物流や観光及び地域住民生活に重大な影響を及ぼした。

今回直接的な被害を受けた有珠山の西側には、新国道230号、道道、町道の整備がなされ、復旧と将来の安全の確保が図られたところであるが、国道の新ルートの決定にあたっては、ハザードマップ情報と専門家の意見が重要な判断材料となった（図左）。

有珠山は20～50年周期で噴火を繰り返しおり、次の有珠山噴火時にもJR、国道37号等の寸断が想定される。住民の生命財産を守り、北海道の物流を確保する観点等から、有珠山の東側に、ハザードマップ上、安全なルートの整備が重要な課題となっており、火山の平穏な今、検討がなされている（図右）。



有珠山の西側ルートは復旧工事で安全・安心が確保された（左）が、東側ルートの脆弱性が課題

噴火や大雨、土砂災害等、近年多発している自然災害の被害を最小限にし、早期の復旧復興を図るために、火山、洪水等各種ハザードマップ情報を評価した「災害に強い道路交通ネットワークの構築」が、住民生活の安全・安心の確保の観点から、また、自然災害が多発する日本国にとって重要な課題であり、今後も重点的な施策の展開が必要である。

参考 国道37号の通行止め 3月29日20:30～5月24日9:00
北海道開発局刊行の2000年有珠山噴火災害報告資料-94頁

2) 安全・安心を確保するための道路防災事業の推進

災害（落石）等により通行止め等発生への対応

地球環境の変化から近年、自然災害が多発している。特に北海道では、温暖化の影響から、従前なかった局地的・集中的な豪雨や短時間の大量の降雪（北陸型の大雪）等がここ数年みられるようになり、地域防災対策の重要な課題となっている。

地震、大雨等が引き金となり、道路ののり面崩壊、落石、倒木等による災害（事故）が全国的に増加する傾向にある中で、厳寒期が長い北海道にあって、道路防災事業の展開と適切な維持管理の充実は、重要な課題となっている。

国道 453 号のうち、狭隘な渓谷沿いのルート（蟠溪道路）は、大雨時の交通規制（通行止め）区間であり、その解消に向け鋭意整備が推進されている。また、洞爺湖周辺の道道では、のり面崩壊箇所が増加し、必要な対応が取られているところだが、これら道路の沿線には、洞爺湖温泉、蟠溪温泉、仲洞爺などの観光地が存在している。

災害（落石）や大雨による通行止め措置は、観光事業者や地域住民にとって多大な影響を及ぼしており、地域住民や来遊者が安心して滞在、周遊する環境の確保は、地域振興上、非常に重要である。

このようなことから、道路の防災対策事業と維持管理の充実は、地域経済の活性化、地域振興上、不可欠であり、地域住民と多くの来遊者の安全・安心を確保する観点からも、重点的な施策の展開が必要である。



H16.9.8 台風 18 号災害 道道洞爺湖登別線 大型ホテル周辺の倒木

3) 地域づくりと連携した道路施策の推進

地域プロジェクトと連携した道路施策

洞爺湖周辺では、平成 12 年有珠山噴火災害の復興（地域振興）策として、周辺の豊かな自然や魅力ある地域の歴史資産、有珠山災害遺構を活用した「エコミュージアム（自然博物館）構想（平成 14 年策定）」を官民あげて推進している。

エコミュージアムは広大なエリア（伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町）を有することから、来遊者への情報提供が課題であり、この課題解決のため関係機関（国、北海道、市町村）が連携し公共サイン（統一サイン）整備計画を平成 15 年に策定し、翌 16 年から整備がなされている（図）。

観光客にわかりやすい道路案内標識の整備は、国内旅行者の滞在時間の増加や、国際化を図る上で重要な施策と認識しており、沿道景観の向上、美しい国日本を創造する観点からも、国、北海道（都道府県）、市町村、民間が連携した取組にしていく等、重点的な施策の展開が必要である。



洞爺湖周辺地域エコミュージアム
「火の山」・「北の大地の歴史」にふれる自然博物館
—火山の恵みを学び、自然があふれる大地にふれ、先人のあしあとを辿(たど)って—

- English Page
- 構想の概要
構想策定の背景、めざすもの
エコミュージアム、3つのテーマ
全体構想図、統一ロゴマーク
エコミュージアム章章
- 新着/推進経過/計画書
2/1フォーラム発言録 (new)
- 構想の推進経過
エコミュージアム構想書
2002.06/26p (403.7Mb)
構想アクションプラン
2003.08/09p (414.1Mb)
サイン整備計画 報告書
2004.03/19p (411.6Mb)
- LINK
担振支庁の関連事業
さわかみアウトドア体験事業
エコミュージアム友の会

各市町のページ → 右回市町をクリック

洞爺湖周辺地域エコミュージアム推進協議会
事務局: 壮瞥町役場 総務課 電話 0142-66-2121 FAX 66-7001



道路管理者、市町村が連携して推進されている
エコミュージアムサイン整備

まちづくり交付金事業（市町村事業）と道路施策（道路特定財源）

本町では「噴火災害に強い地域づくり」を目標として平成 17 年度から「まちづくり交付金事業（滝之町市街地再生事業）」を実施している。

本事業の効果的な推進を図ること、防災まちづくりを支援する観点等から「国道 453 号整備が事業化」されたところであるが、連携による効果的な街づくりが期待されている。

本事業には、町道路線の整備も含まれているところから道路特定財源も充当されており、地域づくりに大変重要な役割を果たしているところであり、制度の堅持は必要である。

2 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

1) 高齢化する道路構造物の戦略的な管理（住民協働）

日本国は、昭和30年代から道路整備が推進され、現在、国道、道道及び町のネットワークは、それぞれ役割をもって国民生活や地域住民生活を支えている。本町周辺の国道、道道は、いずれも昭和中期に整備されたもので道幅が狭く屈曲し橋梁、擁壁とも老朽化が進んでいる。

これら道路を一度に改修することは難しいことから道路の利用状況、安全性等を考慮し危険度の高いものから計画的に改修し、かつ定期的な維持管理を行う等、重点的な施策の展開が必要である。

本町においても年々道路補修などの維持管理費が増大する傾向であるが、地域住民の手で行える維持管理、例えば沿道の草刈りや歩道の除雪などは地元自治会（町内会）と連携して実施し、また、道路パトロールも限界があるため、利用者情報を最大限活用する等、道路の維持管理経費の効率化を図っている。

今後の施策の展開にあたっては、このような地域住民と協働した維持管理の効率化を一層推進する必要がある。

2) 適切な事業進行管理

事業化された道路整備事業の計画的な進行には、用地や物件補償の交渉、処理がスムーズに行われることが求められている。交渉が難航し、計画通りの進捗がなされない場合、結果的にコストを増大させることになる。

事業着手、遂行にあたっては、地権者、地域住民へ適切な情報の提供を行い、認識の共有と理解を得ることが肝要である。

適切な事業の進行は結果的にコスト縮減につながることから、基礎的自治体との密接な連携による対応が、今後の施策の展開で一層重要になる。

3 その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

○道路政策は、美しい国「日本」創造の根幹の政策

地域住民と協働による沿道景観の形成（シーニックバイウェイ）を例に

平成 19 年 4 月 23 日、2008 年主要国首脳会議（サミット）が洞爺湖周辺で開催されることが決定されたところであるが、本町周辺は、有珠山、昭和山、洞爺湖など世界に誇れる素晴らしい景観、自然環境を有する地域である。

平成 12 年有珠山噴火災害後、持続可能な地域社会の形成をめざし、道路、上下水道、住環境の移転整備、新たな観光地の形成等を図る施策が展開されている中で、国道 453 号沿いの果樹園地帯の風景が都会や海外からくる観光客の新たな集客スポットとなっている。

本町ではこのような自然景観や沿道風景をできる限り損なわないように、シーニックバイウェイ活動団体（そうべつくだもの村、観光協会等）を中心に道路の美化運動（写真）や統一した看板の整備、景観診断に基づく景観阻害看板等の撤去が実施されている。

これからの道路政策は、美しい国「日本」を創造するための「根幹」の政策と認識しているところであり、このことを念頭において推進されるべきである。また、各種施策の展開にあたっては、道路管理者と基礎的自治体が進めるまちづくりとの連携や、地域住民との協働による施策の展開が必要である。



壮瞥小学校による国道453号清掃活動
国道453号道の駅そうべつサムズ周辺



そうべつくだもの村等主催453（よごさん）キャンペーン
H17.6.19 道道洞爺湖登別線 壮瞥町洞爺湖温泉